

Q 7 仙台市・学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル（R2年3月）の活用について	49件	回答数
6月の歯と口の健康週間にあわせて、パワーポイントを使用した全校児童向けの指導を実施した。（写真が鮮明でとてもよかった）		1
各学級で行っている歯科保健指導に活用してもらえるように資料の提供をする		1
編集が可能だったため、本校の実態に合わせて内容を選定し、歯ブラシ指導以外の部分の指導を行う予定。アニメーションなどわかりやすく作られているので、活用させていただきたいと思っています。		1
児童保健委員会の活動のための参考資料としました		1
ほげんだより等を作成するときに参考にした。児童保健委員会が6月や11月の歯に関するイベントにあわせてポスター作りや放送する際の資料として活用したい。		1
マニュアルを基に、保健指導の内容を構成して、学級活動等で指導していきたい		1
学年ごとの歯科指導の際に活用しました		1
全児童に向けて活用したい		1
①11/8に掲示物として張り出します。 ②保健だよりに掲載することも考えています。		1
月に1回の保健・給食に関わる朝会の中で全校児童にパワーポイント資料を見せようと考えています		1
すくすくシートを利用し、全校生が自分の生活の(記録)振り返りを実施した。		1
保健指導や掲示物作成の際にパワーポイントの資料を活用したいと思っている		1
6年保健学習の提示資料として活用した		1
マニュアルを参考にして、今まで行ってきた保健指導計画や内容の改訂を考え中です。		1
指導内容やワークシートを参考にした		1
保健だよりに歯科保健情報を掲載する予定		1
内容を確認し、すばらしい資料でしたのでお昼の放送等で活用します。		1
それぞれのPowerPointから指導内容にあったスライドを組み合わせて新たなPowerPointを作成。それを基に、保健指導の実施。 検討中→★学年もしくは低・中・高に分けたPowerPoint作成。★1年(6歳臼歯)、5年(歯肉炎)を対象としたPowerPoint作成		1
保健指導でパワーポイントを活用させていただきました。ワークシートも参考になりました。		1
全学年の保健指導で活用予定。 1年 第1大臼歯について 2年 乳歯と永久歯について、生えかわりについて 3年 「どうしてむし歯になるのか」について 4年 おやつを取り方について 5,6年 歯肉炎・歯周病について		1
歯科保健指導や保健だよりに活用したいと考えている。家庭と連携して、歯みがきチェック等を実施する予定なので、歯ブラシの選び方や歯みがきの仕方を児童に説明する際に、パワーポイント資料を活用したい。		1
今年度は別の資料を使用したため(6月に間に合わなかった)また、資料を学年の先生方に確認した上で次年度から「この学年ではこの資料を」といった系統立てた形で提案し発達段階に応じて同じものを見たりすることなく6月、11月の年2回活用できるようにしてから活用すると効果的だと思います。		1
カラーテスターで歯染めを各家庭で実施していただき、結果を元に歯科指導で活用を予定している		1
歯科検診事前指導などで活用したい		1
校内TV放送を使つての保健指導時に活用する		1
保健指導の際の資料として		1
掲示物を作成する際の参考資料にする予定です。		1
保護者説明会(新入生)のお便りの中に、参考資料として入れさせていただきたいと思っています。		1
ほげんだよりで資料を活用したい。所見あり児童(歯科検診)で未受診者へ受診勧奨をほげんだよりを通して促す際にPowerPoint資料を添付する。		1
マニュアルには、様々な事例が載っているので、歯科指導の内容を考えるときに活用しました。		1
・学年へ資料として提示 ・ミニ保健指導として、発育測定後に活用		1
コロナ感染予防のため保健室での一斉指導は✖ですので来年以降、校内放送で活用させていただきます。		1
今、昨年度はコロナ感染予防のため中止したが、毎年6月上旬に「歯と口の健康週間」を設けて、養護教諭と担任が各学級で歯の指導をしているので、そこで使用してみたいと思った。こんないい資料があることを今まで知らなかったの、ぜひ活用したいと思う。		1
「入学までに身につけたい生活習慣」のポスター資料は非常にわかりやすいため、就学時健康診断や入学説明会時に掲示として使用する予定		1
今後活用させていただきます		1

Q 7 仙台市・学齢期の歯と口の健康づくりマニュアル（R 2年3月）の活用について	49件	回答数
発育測定時の保健指導の際に、パワーポイントを活用して学年別に指導を行った。（飲み物の糖分量 飲み物のPHについて）		1
本校では、独自のパワーポイント指導を作成し、指導を行ってしまいましたが、C4thの指導資料を次年度から活用したいと考えています。豊富な資料を作成いただきありがとうございました。		1
・養護教諭自身の研修の一つとしてマニュアルを読んだ。・資料をダウンロードして、保健だよりで使用した。		1
歯科検診の時期に、パワーポイント資料をもとに掲示物を作成。啓発資料として活用した。		1
内容を簡略化したものを、保健だよりで使用したいと思います。		1
歯科に関する掲示物を作成する際に参考にしました。		1
長期休暇後に生活習慣が乱れ、体調不良者や欠席者が増えることを防ぐため、すくすくシートに記入させ、生活リズムを整えられるよう意識させる。歯や口腔に関する資料は掲示や保健だよりで活用したい。		1
・保健だよりへの歯科保健指導として掲載 ・校内学校保健委員会の資料として活用		1
中学生なので、集団での指導の時間の確保は難しいが、個別指導において活用したい。特に歯肉炎について、活用できるのではないかと思います。		1
委員会活動の啓発資料の参考として、活用させていただきました。		1
歯科検診の結果配布時に、対象生徒へ渡したいと思います。		1
11月8日の「いい歯の日」に保健室前に掲示物を作成し、11月に保健指導を実施している。その掲示物を作成する際に視覚的資料として活用したい。		1
活用できる部分（フッ化物に関する部分等を除いて）を保健だよりや掲示物に利用したいと思います。		1
項目ごとにパワーポイント資料があるので、生徒の実態、課題に応じた資料を選択・活用した保護者指導や掲示として活用する		1

(2) 小学校3年生保護者アンケート

1. 調査設計等

- ①調査対象・標本数 市立小学校 11 校に在籍する小学 3 年生の保護者 882 人（令和 3 年 5 月現在）
- ②有効回答数 821 件
- ③有効回答率 93.1%
- ④調査項目 「基本事項」「児の間食の摂取状況、歯みがきの実施、歯みがき剤・補助的清掃用具の使用、歯みがき後の点検の状況」「児のう蝕経験と受療、フッ化物歯面塗布等の予防処置の受療状況」「保育所・幼稚園在籍時のフッ化物洗口経験とその後の行動変容」「12歳児のむし歯有病状況の把握」「保護者自身の歯科保健行動、歯科疾患予防に関する知識・態度・価値観」「コロナ禍で不安に思うこと」等
- ⑤対象と回答者の属性

1) 回答者の続柄

	回答数	割合
父	40	4.9%
母	767	93.4%
祖父母	1	0.1%
その他	6	0.7%
無回答	7	0.9%
合計	821	100%

2) 回答者の年代

	回答数	割合
20 歳代	12	1.5%
30 歳代	329	40.1%
40 歳代	402	49.0%
50 歳代	13	1.6%
60 歳代以上	1	0.1%
無回答	64	7.8%
合計	821	100%

3) 児童の性別

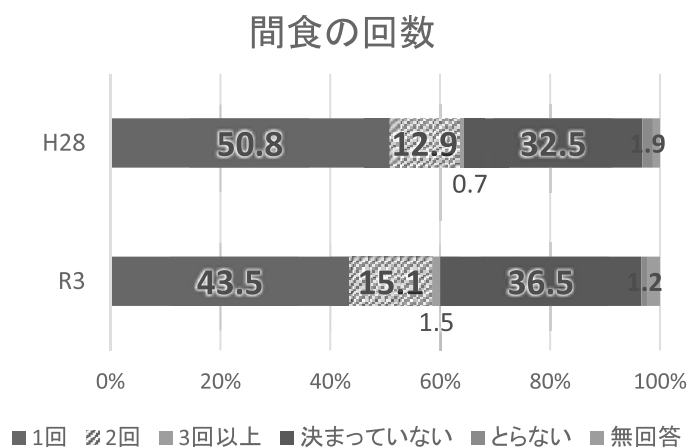
	回答数	割合
男	329	40.1%
女	392	47.7%
無回答	100	12.2%
合計	821	100%

2. 調査結果について

①児の間食の状況

間食回数は、前回調査と同様「1日1回」が最多で43.5%、次いで「回数は決まっていない」36.5%であった。その内容は、「スナック菓子」が最多で90.3%、次いで「アメ・ガム・チョコ類」68.1%だった。「アメ・ガム・チョコ類」においては前回調査と比較して29.7ポイント増加していた。飲み物は、「お茶類」が85.3%と前回より増加した。「ジュース類」は59.7%と、前回調査より36.3ポイント増加しており、他甘味飲料類も増加していた。「スポーツ飲料、ジュース、炭酸飲料、乳酸飲料」等の甘味飲料を「毎日飲む」児童は19.6%で、前回調査と比較して6.8ポイント減少していた。摂取頻度に関しては、「ほぼ毎日飲む」以外の項目で増加していた。1日に飲む量については「350 mL未満」が最多であったが、前回より12.1ポイント増加した。「350mL～1L」と回答した者は27%に上った。

【質問1】お子さんの間食の回数は決まっていますか

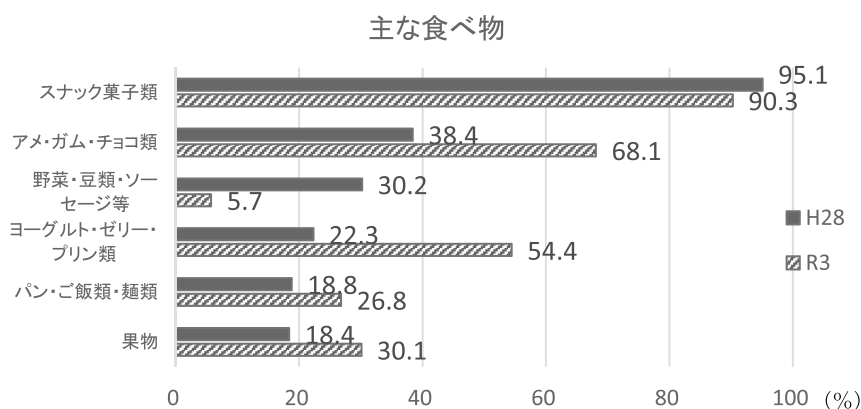


	H28		R3	
	実数	%	実数	%
1回	464	50.8	357	43.5
2回	118	12.9	124	15.1
3回以上	6	0.7	12	1.5
決まっていない	297	32.5	300	36.5
とらない	17	1.9	10	1.2
無回答	12	1.3	18	2.2

(%)

【質問2】お子さんの間食の内容について、主なものを3つご記入ください

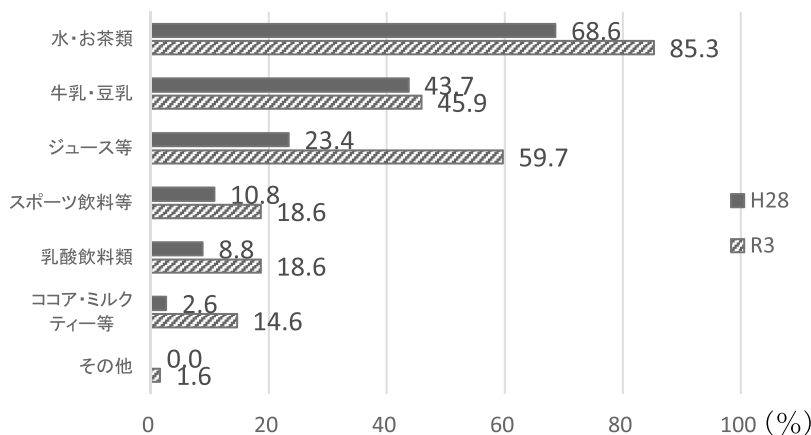
○主な食べ物



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
スナック菓子類	869	95.1	741	90.3
アメ・ガム・チョコ類	351	38.4	559	68.1
野菜・豆類・ソーセージ等	276	30.2	47	5.7
ヨーグルト・ゼリー・プリン類	204	22.3	447	54.4
パン・ご飯類・麺類	172	18.8	220	26.8
果物	168	18.4	247	30.1

○主な飲み物

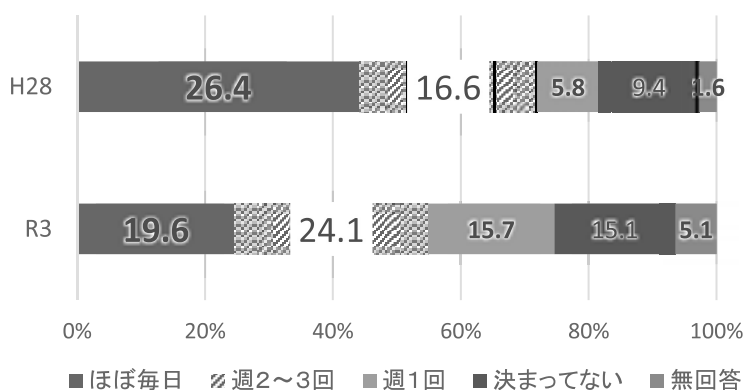
主な飲み物



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
水・お茶類(無糖の飲み物)	627	68.6	700	85.3
牛乳・豆乳	399	43.7	377	45.9
ジュース・炭酸飲料・エナジードリンク	214	23.4	490	59.7
スポーツ飲料・イオン飲料	99	10.8	153	18.6
乳酸飲料類	80	8.8	153	18.6
ココア・ミルクティー等(加糖の飲み物)	24	2.6	120	14.6
その他	-	-	13	1.6

【質問 2-1】「スポーツ飲料，ジュース，炭酸飲料，乳酸飲料」は，どれくらいの頻度で飲んでいきますか(n=654)

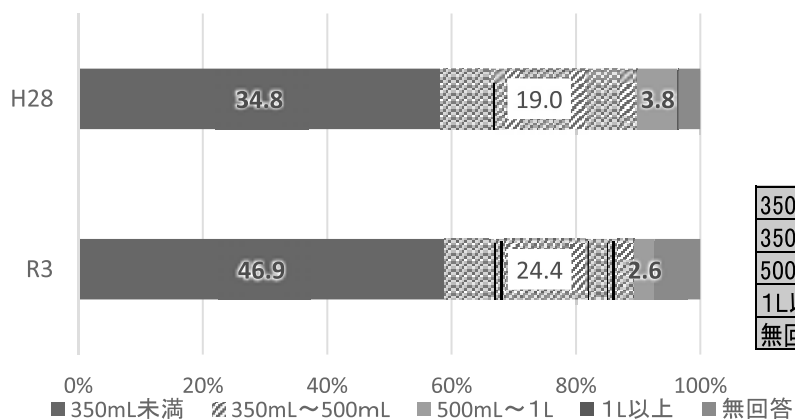
スポーツ飲料，ジュース，炭酸飲料，乳酸飲料の頻度



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
ほぼ毎日	241	26.4	161	19.6
週2~3回	152	16.6	198	24.1
週1回	53	5.8	129	15.7
決まってない	86	9.4	124	15.1
無回答	15	1.6	42	5.1

【質問 2-2】「スポーツ飲料，ジュース，炭酸飲料，乳酸飲料」を1日に飲む量は，どのくらいですか(n=654)

スポーツ飲料，ジュース，炭酸飲料，乳酸飲料を1日に飲む量



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
350mL未満	318	34.8	385	46.9
350mL~500mL	174	19	200	24.4
500mL~1L	35	3.8	21	2.6
1L以上	1	0.1	0	0.0
無回答	19	2.1	48	5.8

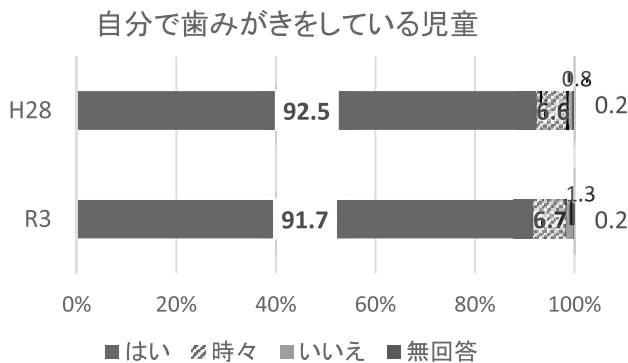
②児の歯科保健行動-歯みがきの状況

「自分で歯みがきをする」児童は91.7%で、前回調査より微減した。一方、歯みがき剤を使用している児童は92.2%と3.1ポイント増加し、「時々使用する」を合わせると96.5%の児童が歯みがき剤を使用していた。そのうち、「フッ化物配合歯みがき剤」を使用している者は91.8%であり、市民健康プランの指標「フッ化物配合歯磨剤の使用の増加」は、目標値である95%に届いていないが、高い割合を維持しており、生活習慣として定着していることを示唆する結果であった。

◇第2期いきいき市民健康プラン

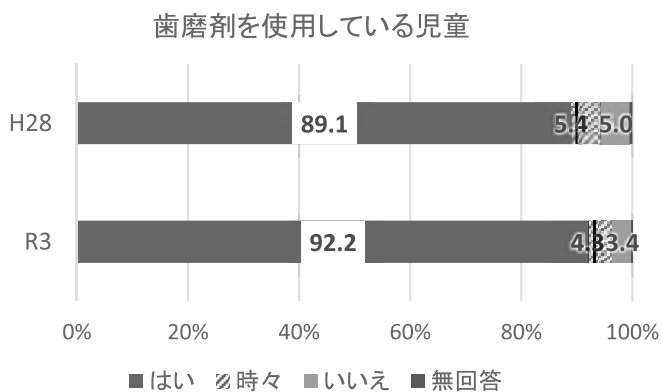
分類	学齢期における歯と口の健康づくり指標	ペースライン H21	中間値 H28	最終値 R3	目標値	出典
行動	フッ化物配合歯磨剤の使用の増加 小学3年生	84.2%	92.0%	91.8%	95%	学校歯科保健関連調査

【質問3】お子さんは自分で歯みがきをしていますか



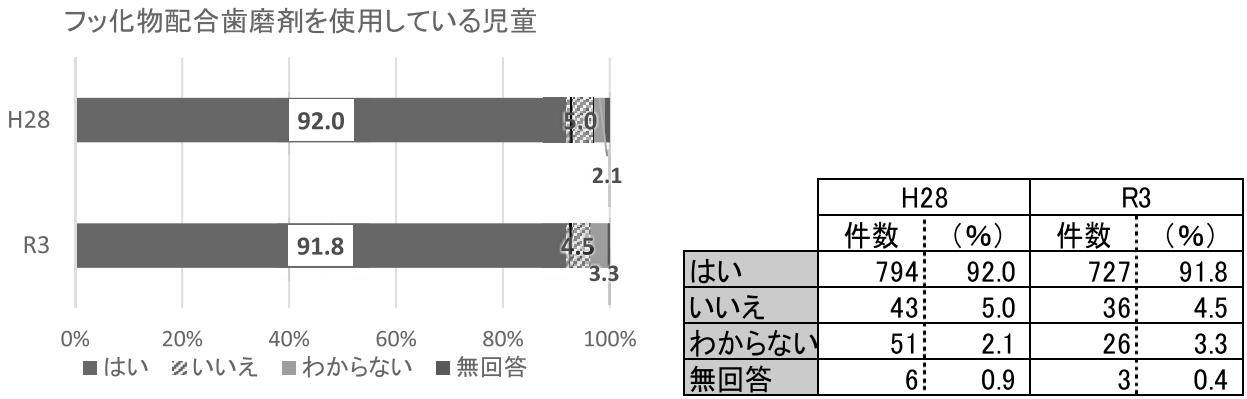
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	845	92.5	753	91.7
時々	60	6.6	55	6.7
いいえ	7	0.8	11	1.3
無回答	2	0.2	2	0.2

【質問4】お子さんは歯みがき剤を使っていますか



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	814	89.1	757	92.2
時々	49	5.4	35	4.3
いいえ	46	5.0	28	3.4
無回答	5	0.5	1	0.1

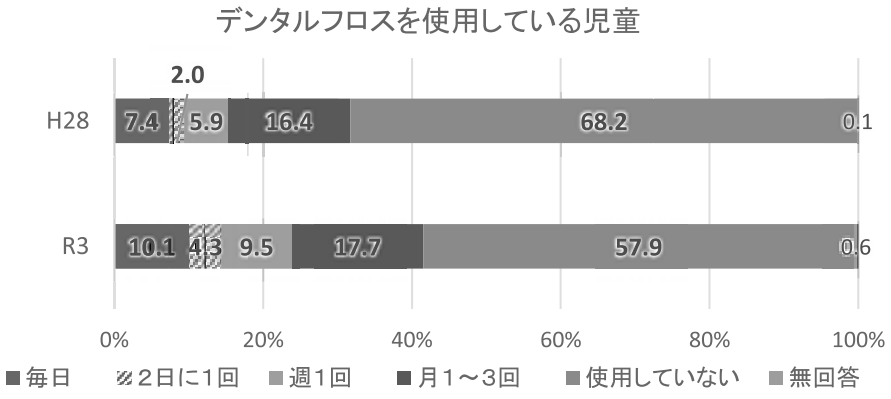
【質問4-1】「はい」「時々」を選択した方にお聞きします。歯みがき剤は「フッ化物配合」ですか（n=792）



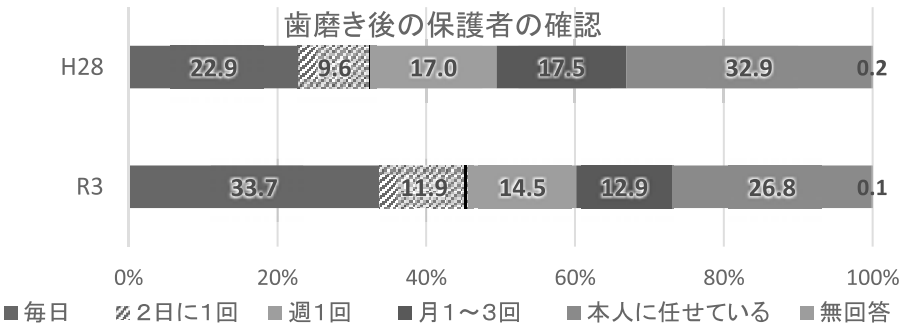
③児の歯科保健行動-歯間部清掃器具の使用状況等

デンタルフロスを「毎日」使用している児童は10.1%、「2日に1回」を合わせると14.4%で、前回と比較すると5.0ポイント増加していた。また、「児の歯みがき後の口の中を確認しているか」については、「毎日みている」33.7%が最多で、前回より10.8ポイント増加した、一方で「本人に任せている」26.8%は、前回と比べて6.1ポイント減少していた。

【質問5】お子さんはデンタルフロスを使っていますか



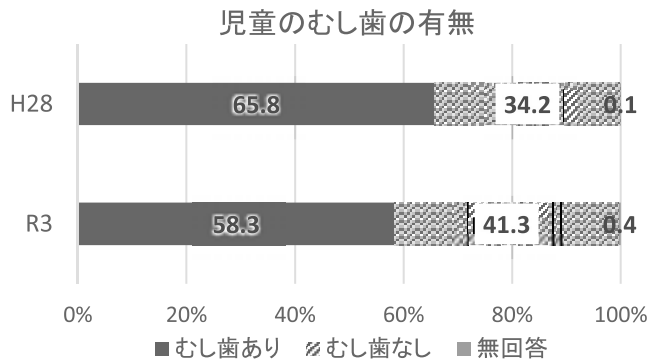
【質問6】お子さんの歯みがきの後、お口の中の状態を確認していますか



④ 児のむし歯の経験の有無と受療状況

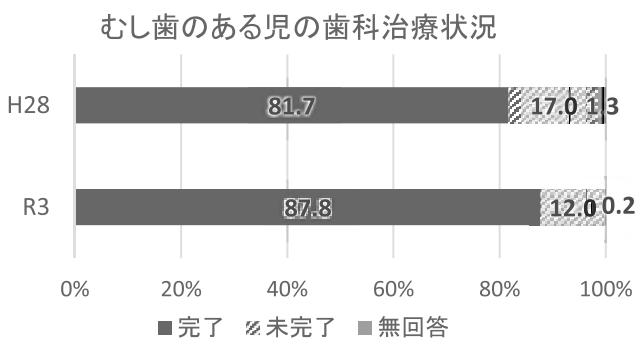
「児がむし歯になったことがある」と回答した者は 58.3%と、前回と比較して 7.5 ポイント減少していた。そのうち、「治療完了」と回答した者は 87.8%であり、前回と比較して 6.1 ポイント増加していた。

【質問 7】 お子さんは、これまでにむし歯になったことはありますか



	H28		R3	
	実数	%	実数	%
むし歯あり	601	65.8	479	58.3
むし歯なし	312	34.2	339	41.3
無回答	1	0.1	3	0.4

【質問 7-1】 「はい」を選択した方にお聞きます。むし歯の治療はすべて終わっていますか(n=479)



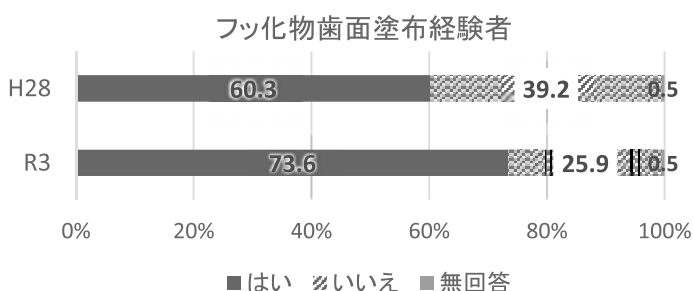
	H28		R3	
	実数	%	実数	%
完了	491	81.7	419	87.5
未完了	102	17.0	57	11.9
無回答	8	1.3	3	0.6

⑤ 児の歯科疾患予防に係る受療状況

「1年以内にフッ化物歯面塗布を受けた」児は 73.6%で、前回調査より 13.3 ポイント増加し、「歯科医院で歯みがき指導を受けた」児は 73.8%で、前回調査より 8.5 ポイント増加した。

また、「シーラント処置（歯の溝を削らず樹脂などで埋めるむし歯予防法）を受けたことがある」と回答した者は 50.2%で、前回調査より 8.0 ポイント増加するなど、歯科疾患予防に係る受療状況に増加傾向がみられた。

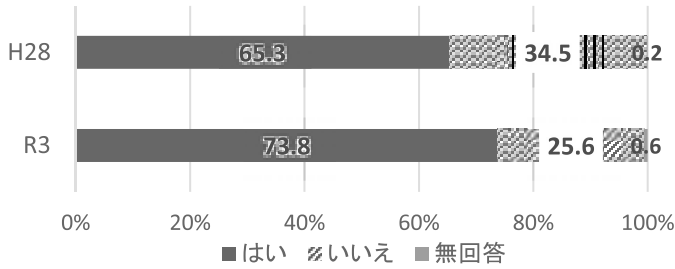
【質問 8】 お子さんは 1 年以内にフッ化物歯面塗布（フッ素塗布）を受けたことがありますか。



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	551	60.3	604	73.6
いいえ	358	39.2	213	25.9
無回答	5	0.5	4	0.5

【質問9】 お子さんは1年以内に歯科医院で歯みがき指導を受けたことがありますか。

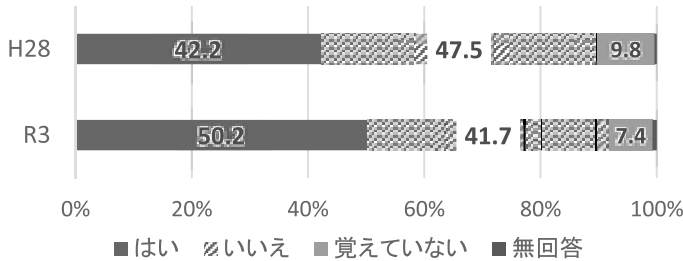
歯科医院での歯みがき指導



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	597	65.3	606	73.8
いいえ	315	34.5	210	25.6
無回答	2	0.2	5	0.6

【質問10】 お子さんは歯科医院でシーラント処置を受けたことがありますか

歯科医院でのシーラント処置経験あり



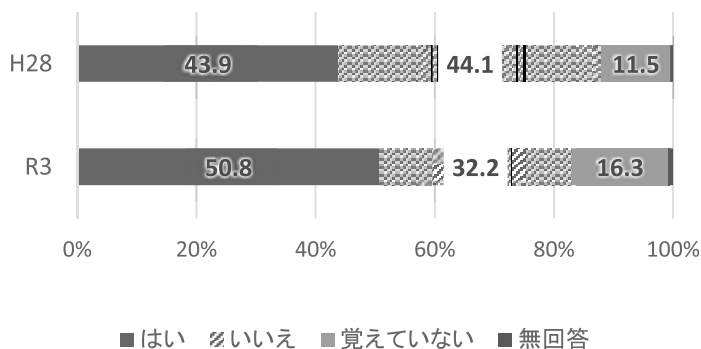
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	386	42.2	412	50.2
いいえ	434	47.5	342	41.7
覚えていない	90	9.8	61	7.4
無回答	4	0.4	6	0.7

⑥ 保育所・幼稚園在籍時のフッ化物洗口の取り組み状況

保育所や幼稚園等で「フッ化物洗口を実施していた」と回答した者は 50.8%であり、前回調査と比較して、6.9ポイント増加していた。フッ化物洗口を実施した 417 人のうち、「みんなで一緒に取り組むため、継続して実施できた」とした者は 92.8%であった。「子ども自身や保護者のむし歯予防に関する意識が向上した」が 82.5%、「経済的で容易にできるむし歯予防法だと感じた」とした者は 86.3%であった。また、「小学生も継続してフッ化物洗口を行った方が良い」と回答した者は 73.6%であった。

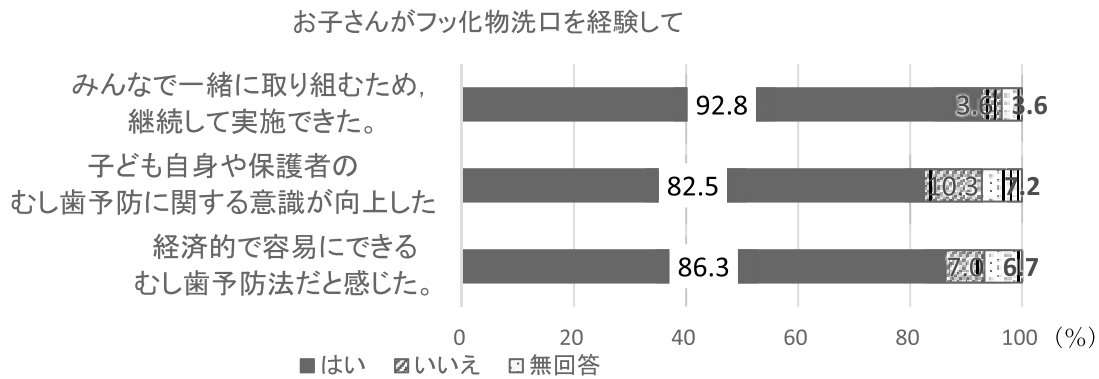
【質問11】 お子さんは保育所・幼稚園等の在籍時に、フッ化物洗口をしていましたか

保育所等でのフッ化物洗口経験

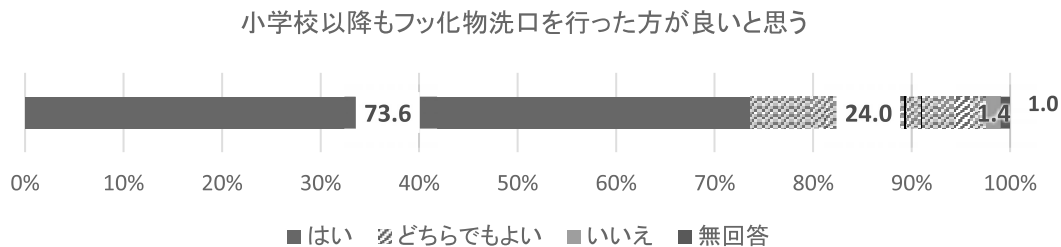


	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	401	43.9	417	50.8
いいえ	403	44.1	264	32.2
覚えていない	105	11.5	134	16.3
無回答	5	0.5	6	0.7

【質問 11-1】フッ化物洗口を経験していかがでしたか (n=417)



【質問 11-2】小学生も継続してフッ化物洗口を行った方が良いと思いますか。(n=417)



【自由記載】

「フッ化物洗口は行った方が良い」と思う理由	206件	回答数
むし歯予防に効果的だから		108
給食後の菌みがきもないので、せめてフッ化物洗口を実施してほしい		29
フッ化物洗口を継続してすることで、むし歯予防の意識も高まる		22
集団で実施することで継続できるから		14
小学生はおやつ管理も難しくなり、むし歯になりやすいから		10
どんな家庭環境であっても同様にむし歯予防ができるから		9
菌みがきをやるより、手軽にできる		6
家でもフッ化物洗口をしているため		5
他県ではフッ化物洗口をやっていた。仙台市でも実施してほしい。		2
さらに定期的に歯科受診をすれば効果的		1

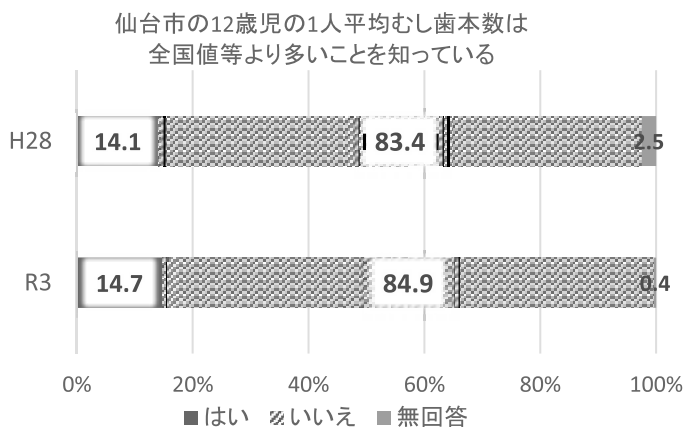
「フッ化物洗口の実施はどちらでも良い」と思う理由	58件	回答数
家庭や歯科医院でむし歯予防しているから		20
コロナが落ち着いたら、むし歯予防のため実施してほしい		9
学校側の負担になると思うのであれば実施してほしい		8
よくわからない		8
個人の自由だから		6
給食後の菌みがきも実施していないので、フッ化物洗口を実施してほしい		4
間食が乱れがちだから		1
コロナが怖くて歯科受診できないから		1
不登校中で参加できないから		1

「フッ化物洗口は行った方が良い」と思わない理由	5件	回答数
児童数が多く、学校現場の負担になると思う		1
児童数が多く、コロナ禍では手洗い場が密になると思う		1
給食後の歯みがきをしてほしい		1
個人（家庭）任せで良いと思う		1
危険性があるため		1

⑦子どものむし歯の有病状況の認識

仙台市の12歳児（中学1年生）のむし歯の有病状況が、全国値等より劣っていることを認識している者は14.7%であり、前回調査と比べて変化は見られなかった。

【質問12】 仙台市の12歳児（中学1年生）の「1人平均むし歯数」は全国や大都市平均より多いことをご存知でしたか。

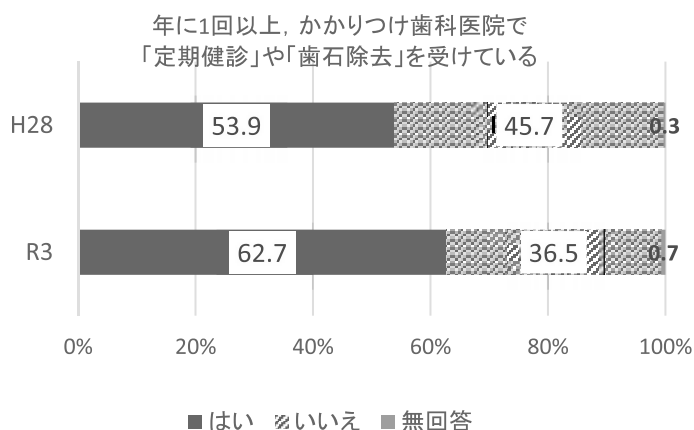


	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	129	14.1	121	14.7
いいえ	762	83.4	697	84.9
無回答	23	2.5	3	0.4

⑧回答者自身の歯科保健意識と歯科保健行動

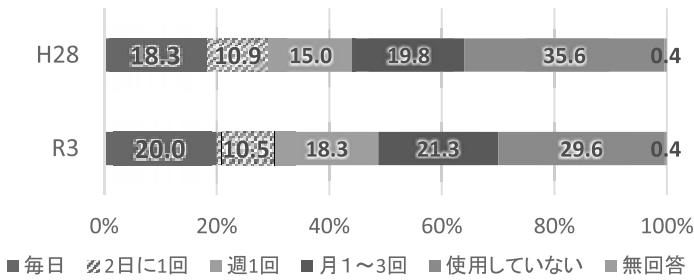
年に1回以上、歯科医院で「定期健診」や「歯石除去」を受けている者は62.7%で、前回調査より8.8ポイント増加していた。デンタルフロスや歯間ブラシを「2日に1回以上」している者は30.5%で、前回調査より1.3ポイント増加していた。また、「禁煙することで、歯周病等お口の健康が改善される」ことを「知っている」と回答した者は59.4%と、前回と比較して1.9ポイント増加していた。

【質問13】 年に1回以上、かかりつけ歯科医院で「定期健診」や「歯石除去」を受けていますか



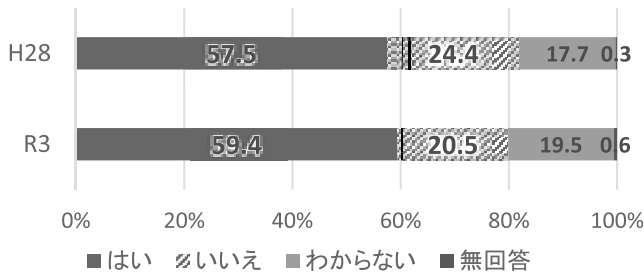
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	493	53.9	515	62.7
いいえ	418	45.7	300	36.5
無回答	3	0.3	6	0.7

【質問 14】 デンタルフロス・歯間ブラシのどれかを使っていますか



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
毎日	167	18.3	164	20.0
2日に1回	100	10.9	86	10.5
週1回	137	15.0	150	18.3
月1~3回	181	19.8	175	21.3
使用していない	325	35.6	243	29.6
無回答	4	0.4	3	0.4

【質問 15】 喫煙者が禁煙することで、歯周病等お口の健康が改善されることをご存知ですか



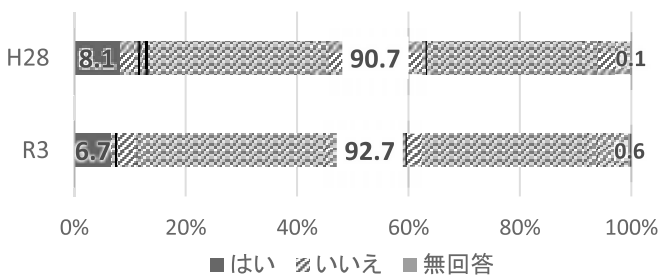
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	526	57.5	488	59.4
いいえ	223	24.4	168	20.5
わからない	162	17.7	160	19.5
無回答	3	0.3	5	0.6

⑨回答者自身の「歯ぐき」に関する自覚症状

回答者の「歯ぐきの状態」に関する自覚症状について、「歯ぐきが腫れている」と回答した者は6.7%であり、前回調査と比較して1.4ポイント減少していた。「歯みがき時に出血する」とした者は15.0%で、前回より0.8ポイント減少していた。歯肉炎を「治す必要がある」と回答した者は89.6%、歯周炎を「治す必要がある」と回答した者は95.5%であり、前回調査と比較して大きな変化はなかった。

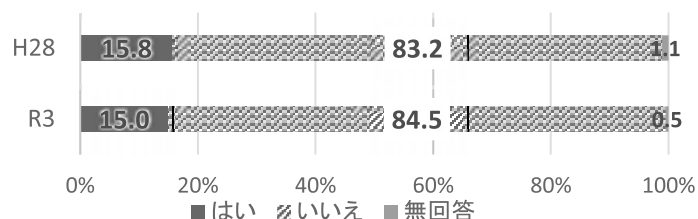
【質問 16】 歯ぐきの状態について「はい」「いいえ」で教えてください

16-1 歯ぐきが腫れている



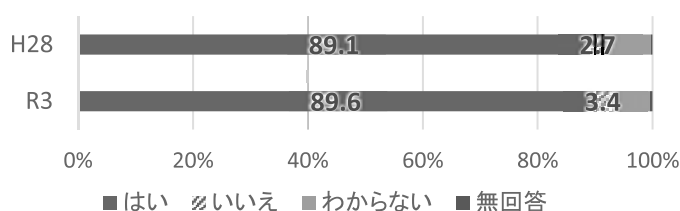
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	74	8.1	55	6.7
いいえ	829	90.7	761	92.7
無回答	11	0.1	5	0.6

16-2 歯をみがいたときに血が出る



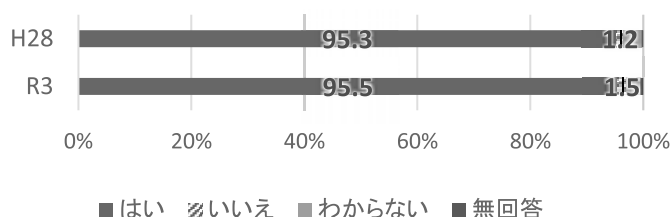
	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	144	15.8	123	15.0
いいえ	760	83.2	694	84.5
無回答	10	1.1	4	0.5

【質問 17】 歯肉炎（歯ぐきの腫れ）は、治す必要があると思いますか



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	814	89.1	736	89.6
いいえ	25	2.7	28	3.4
わからない	72	7.9	53	6.5
無回答	3	0.3	4	0.5

【質問 18】 歯周炎は、治す必要があると思いますか



	H28		R3	
	件数	(%)	件数	(%)
はい	871	95.3	784	95.5
いいえ	11	1.2	12	1.5
わからない	29	3.2	21	2.6
無回答	3	0.3	4	0.5

【自由記載】

Q 19 コロナ禍でお子さんの意識や行動が変わったこと、歯や口の健康について気になること	131件	回答数
間食・食事	44件	回答数
家にいる事が多いのでジュース類やお菓子類の飲食の回数が増えた		39
在宅する時間が増え、おやつを食べる事が増えた。歯茎が腫れたり、歯ブラシで触れると出血することがあった。おやつルールを子供と決めたい。		1
家にいる時間が増えて、休みの日は間食が増える一方で、歯磨きの回数は増えないため、初めてむし歯ができてしまい、このままだとまたできてしまいそうなことに不安を感じる		1
おうち時間が増え、規則正しい食生活が難しい		1
息子はスポーツをしています。真夏など特に汗をかく時などはスポーツドリンクを飲みますが、歯にスポーツ飲料はあまり良くないのでしょうか？日常は、お茶を飲んでいます。		1
在宅時間が長くなり間食の量が増えた。スポーツ少年団に所属しているため、練習や試合の時にはスポーツドリンクを飲むようになったこと		1

歯科受診	28件	回答数
コロナ感染者が多い時期は、歯医者に定期健診に行くべきかすごく悩んだ		7
コロナ禍でしたが、あまり気にせず歯科に行きました。なのであまり不安はありません		5
歯医者に定期通院（健診、フッ素していたの）ができなくなりました		2
継続して通院はしているが、コロナのことを考えると本当は感染が怖い（きちんと消毒されているかなど）		1
コロナ禍のあるなしにかかわらず、定期的な健診を続けていたので変わりはないが、食べっぱなし飲みっぱなしになりやすい環境になりつつあったので、口をゆすぐお茶を飲ませるなどの対応をした。		1
コロナ感染が流行し、歯石除去等を親子で受診しなくなった。以前は4-3か月1回歯科で歯石とってもらったりしていた		1
2か月おきに定期歯科健診を受けてる子が、一時的にコロナで受診控えている間に歯石となっていた。受診間隔があくことによってむし歯につながるか不安になることはあった		1
予防対策や定期健診だけで受診していいのか気がひけてしまう		1
歯科医の予約がとれにくくなった		1
特に症状がなければ受診は控え、自宅でのケアでむし歯予防に努めた		1
歯が抜ける頃、コロナがピークで抜けそうで様子を見ていたら永久歯が先にできてしまい歯並びが悪くなった。コロナじゃなかったら、すぐに抜いてもらいに行ってた。		1
待合が込んでいたり、直接口内を触れるのでコロナ後、定期健診に行かなくなってしまった。はやく行きたいがまだ不安がある。		1
コロナになってから歯医者さんに行ってません。以前は2か月に1回行ってました。そのためか歯みがきが雑になっていると感じます。みがき方の指導はとても大切だと改めて感じます		1
コロナ禍で定期的な受診を控え、むし歯ができてしまった		1
通う歯科医院によって、方針があまりにも違いすぎてこわいです。どこを選ぶべきか難しい		1
歯科受診間隔が空いている。コロナ前より通院できていない。		1
コロナで自宅にいることも増したため、昼も歯磨きを忘れずやれる日が増えた。定期健診に行こうとアンケートに答えて思いました。		1

マスクについて	17件	回答数
マスクをしていることにより、口の動きに制限がでて口の周りの筋力がおとろえるのでは、と心配です。また水を飲む機会が減り、口が乾きやすい気がします		4
マスクをしているので、口元の意識は低下している気がします。歯みがきも適当になった。		3
マスクを常にしていることでの健康的なデメリットについて気になります。口呼吸を改善する方法があったらぜひ知りたいです		2
マスクを着けるようになってから爪を噛む回数が少なくなった		2
マスク生活で口呼吸してしまっていることがある。運動中はマスクを外させてあげたい		1
マスクをずっとしているので口の中のトラブルが心配		1
マスクの上部をかむクセがあるのはやめさせたい		1
マスクを外さなくてはならないのが怖いようです		1
マスクで口が隠れるので、歯に食べ物がかっついていてもあまり気にしなくなった。歯医者に健診に行こうにも、コロナが心配で気乗りしないし、行きにくい		1
室内で過ごす時間が増えているのに食べる量が変わらないので肥満の心配もあるし、何より常にマスクをつけているので口内に菌が繁殖しないか気になる		1

歯科矯正	17件	回答数
歯並びが気になる		12
歯の矯正を始める時期について		5

歯みがき、仕上げみがき	15件	回答数
みがき残しが気になるときがあるのですが、みがき直しをしてくれなくて困っている		2
子どもが歯みがき剤を使いたがらないのが不安。素みがきのみになってる		1
歯ブラシの時間が短い。何度伝えてもなかなか改善されない。		1
間食の回数が増えたので、歯みがきの回数も増えた		1
コロナに関係なく、ブラッシングはていねいに行っているので安心		1
コロナ禍で家で過ごすことが多くなり、外食が減り、規則正しい生活になった。それとともに歯みがきもしっかりと行えるようになった。何より、歯科衛生士さんに歯みがきをほめてもらい、日々やるき満々で丁寧に行うようになった。		1
コロナ禍でゲームやYouTubeをみる機会が増え、見ながら歯磨きする時もある。しっかり磨けているのか不安。本人に聞くと、ちゃんと磨いていると答えますが。		1
一度むし歯になっているので、まれにチョコを食べるとすぐに歯みがきするようになった		1
定期健診に行くことができない時期（感染者増により）自宅での歯みがきを普段以上に念入りしていた		1
兄弟にくらべてもともと歯が弱いのでむし歯になりやすいと言われました。永久歯もそうであれば本人も大変なので心配です		1
コロナ禍は関係ないが、仕上げみがきはいつまですべきか悩む		1
3年生になってから自分でも歯みがきするようになったが、必ず大人が仕上げみがきをしています		1
休校中はおやつジュースが増え、歯みがき回数も減っていた。今はもとに戻りました		1
染めだしをしてきちんと色がとれるまで磨いている		1

手洗い、消毒	14件	回答数
手洗い、うがいが身に付き、かぜをひかなくなり良いことだと思う		7
アルコール消毒を何度もするなど、コロナへの不安が高いように見える		6
うがいをとても気を付けてするようになった。1、2か月で乳歯が6本も続けて抜けてびっくりした		1

学校での歯みがき	12件	回答数
コロナ禍で、給食後の歯みがきがなくなり、子どもの歯みがきや口内の健康に対する意識が低下した気がする		5
歯をみがくことで感染症のリスクを軽減されるので、こまめに歯みがきやうがいをするようになった。学校にも歯ブラシを持って行っているが、給食当番の時は休み期間が削られるので、磨けないと子供が言っており学校での歯みがきの徹底を学校側に率先して行ってほしい。そのことについて、何度も学校側に伝えているが、学校側からは「いっぺんに流し台を使われると困る。多くの生徒が並ぶので教師が手に負えない。歯みがき指導は家庭に任せていると言われた。		1
歯並びがとても悪いので食後ぜったいつまると思うし、ふつうに歯ブラシの時間が学校でも必要だと思います。		1
給食後の歯みがきがなくても大丈夫か心配（コロナ感染のリスクが高ければもちろんしない方が良いと思っています）		1
小学校で歯みがきする時間を設けてほしい		1
歯並びが悪かったり、むし歯になりやすいので歯科には定期的に通い、フッ素をしています。今まで幼稚園では歯みがきの時間があり、1日に3回しっかりみがいていたのに、小学校入学と同時に歯磨きがなくなり残念		1
家では必ずフロスと歯ブラシをしています。学校では昼休みに歯みがきしないので困っています。月～金の昼に歯をみがかないのは乳歯永久歯にも良くないことだと思うので改善してほしいです		1
他県の小学生は給食後に歯みがき習慣があるのでは。仙台市の小学生は給食後に歯みがきしないので、引っ越してきた子は「口が気持ち悪い」と言い、歯みがきしないことに慣れるまで時間が必要でした。		1

外出、外あそび	7件	回答数
外遊びに行くより、家でテレビが好きになった。外で遊ぶのを嫌がるようになった		3
コロナの状況を確認し、出かけるときの基準になった		1
外で多くの友達と遊ぶのが減ったため、お菓子を食えることが減った。むし歯はあまり変わらない。		1
スーパーなどで人との距離をすごく気にするようになった		1
動かない		1

口臭	3件	回答数
口臭が気になる		3

歯と歯ぐきの健康	3件	回答数
歯ぐきの健康は身体のためにも大事。と改めてわかりました。		1
感染症対策も重要ですが、歯の健康を守ることも重要だと思っています		1
口の中のことはコロナ時期とは関係なく大事だと思います		1

フッ化物洗口	2件	回答数
核家族、共稼ぎ世帯が増えている中、親の育児負担も以前より増している。そんな中むし歯対策も各家庭にお任せしてもむし歯は減らないと思う。フッ化物洗口を小学校で推奨してほしい。		1
フッ素が体に悪いという情報もあるので、集団の場で洗口を推奨しないでほしい。個々の歯科受診のみで十分です。		1

歯ぎしり	1件	回答数
夜中、寝ている時、歯ぎしりする。以前はアゴが痛いと言っていた。歯医者では8歳頃には自然とよくなると聞いている		1

(3) 生徒本人アンケート

1. 調査設計等

- ①調査対象・標本数 市立中学校7校に在籍する中学1年生 855人（令和3年5月現在）
市立高等学校3校に在籍する高校3年生 784人（令和3年5月現在）

調査対象・有効回答数

	対象者数	有効回答数	有効回答率
中学1年生	855	739	86.4%
高校3年生	784	732	93.4%

《参考：平成28年度実績》

	対象者数	有効回答数	有効回答率
中学1年生	952	909	95.5%
高校3年生	782	736	94.1%

男女構成

	男子	男	女	不明	計
中学1年生		353	374	12	739
高校3年生		396	307	29	732

《参考：平成28年度実績》

	男子	女子	無回答	計
中学1年生	437	449	23	909
高校3年生	399	319	18	736

- ②調査項目「基本事項」間食の摂取状況 「歯みがき剤・補助的清掃用具の使用と使用法の指導」
「歯科医院での歯みがき指導、定期的な受診」 「永久歯のう蝕経験と受療」 「歯科疾患予防に関する知識・行動・価値観」 「歯の健康について気になること」等 ML

2. 調査結果について

「間食の回数」は中1，高3ともに「決まっていない」が最多であり，中1が48.0%，高3が53.7%であったが，前回調査と比較して，それぞれ14.3ポイント，22.1ポイント減少していた。

主な間食の内容は「スナック・ケーキ・アイス・甘味菓子類」，「アメ・ガム・グミ・チョコ類」が多く，中1，高3ともに前回調査より増加していた。また「飲み物」は「お茶類」が最多であるが「ジュース類」と回答した者は，中1で54.5%，高3で50.4%と，いずれも前回調査と比べて増加していた。「スポーツ飲料，ジュース，炭酸飲料，乳酸飲料」等を「毎日飲む」者は，中1で20.4%，高3で15.2%と，前回調査と比較して減少しており，1日あたりの摂取量も，350mL未満を選択する者が増加していた。また，1日に飲む甘味飲料の量を「350mL以上」と回答した者は，中1で40.7%，高3で37.7%であった。